THE ROTARY CLUB OF YAMATO—NAKA

大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985～'86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ロータリー

第 393 回 例会 61 年 5 月 1 日 第 399 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
53 名	40 名	76.92%	100 %

欠席者（12名）病欠 1 名（種ケ島）

古川 細野 飯島 石渡 金井 木村 前原
三浦 中西 大西 寺田 土屋

本日のプログラム	5 月 8 日
小武徹郎氏（大和ＲＣ）「クラブ創立記念日にあたり」	
次週予定	5 月 15 日
イニシェイションスピーチ 飯島順一郎君	

司会 SAA 伊藤英夫君

ソングリーダー 北砂富三君「君が代」「それでこそロータリー」

≪ゲスト≫

松尾葉子女史（指揮者）

≪ビジター≫

杉浦成章君（東白川） 矢部隆司君（横浜瀬谷）
林 佑君（相模原南）
小林義幸君 藤井広一君（綾瀬）
石井 勇君 高橋久治君 斉藤忠一君
一本光勇君 岩瀬猛男君（大和）
曽根徳次君 菅沼善治郎君 吉光喜久雄君
境 紀久生君 幕田浩一君（大和田園）

≪会長報告≫

◦鎌倉中央ロータリークラブよりチャーター伝達式のご案内がきております。

6 月21日㈯午後 2 時より鎌倉市中央公民館で挙行されます。ご都合のつきます方は是非お出かけ下さい。

≪幹事報告≫

◦1985～1986 年度地区大会記録誌がお手許に届いていると思います。どうぞお目とおしをお願い致します。

≪委員会報告≫

米山記念奨学委員会 委員長 古田土勝美君

本日米山ＢＯＸをお廻わし致しますので、皆様のご協力をお願い致します。尚、本日ご欠席の方も次回いたゞくことになっております。

ゴルフ同好会 委員長 松本三郎君

先日延期のお知らせを致しました 5 月 5 日のゴル

1．真実かどうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央１－５－４０
大和市商工会館内
☎0462－63－7926
例会場：大和市大和南１－４－４
八千代信用金庫大和支店４階
☎0462－64－3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：上田利久
会長イレクト：藤田重成
副会長：富沢重徳
幹事：近藤冨士男
会報委員：松崎・種ケ島・木村

フコンペは、ゴルフ場の都合によりまして一応予定通り実施することになりました。時間はインのスタートで8時26分ですので7時45分迄に集合して下さい。尚、慣例のクイズに是非皆様ご参加下さいますようお願い致します。

親睦活動委員会　　委員長　上村幹雄君

来る5月24日(土)25日(日)に一泊の家族会を実施致します。本日皆様にご案内をお配り致しましたので一人でも多くの方々のご参加をお願い致します。

大和中ロータリークラブ家族会
5月24日(土)・25日(日)　1泊2日
木更津　中島海岸　す立

初日	大和市役所前　横羽線　川崎 15：00発　大型バス 三ツ沢　浅田 浮島港（予約5－91）（所要時間70分） 17：05分出港　木更津行 木更津港着　HOTEL着 18：15分　18：25分 木更津温泉ホテル泊り 宴会は18：50分より
二日	HOTEL発　中島海岸 9：00（バスで所要時間20分） （小船に乗り10分）す立現場　現場着 す立遊び（魚の手ずかみ　網すくい）その魚を小船の上で料理して早速昼食のごち走になる　14：00帰途 木更津温泉ホテル（時間あれば市内観光） 木更津港発18；15分温泉に入り着替をしてきれいになり帰宅につきます。 川崎港　横羽線　大和市役所前解散 19：10分　20：40着予定

潮水でぬれますから着がえを御用意下さい。水のなかではいてもよい運動靴などを持参して下さい。

集合：昭和61年5月24日(土)　午後2時30分

≪お祝≫　おめでとうございます！

御夫人お誕生日	竹本正俊君　里恵子夫人	(4月15日)
結婚記念日	菊地康公君	(4月25日)
	二見長幸君	(5月5日)
創業記念日	近藤冨士男君	(5月6日)

≪ゲストスピーカー≫　　松尾葉子女史

紹介：松尾さんは今、世界中の音楽会で注目されている方です。女性であるというばかりではございません。実力もあるという事で注目されております。簡単に経歴をご紹介致しますと、昭和28年名古屋市で生まれ、昭和56年東京芸大指揮科大学院を卒業され、第260地区名古屋東南ＲＣのスポンサーでロータリー財団奨学生としてエコールノルマル　ドミュージックドパリに留学され指揮を勉強されました。1982年度フランスブザンソン国際青年指揮者コンクールに第一位入賞、これにより世界中の音楽界より注目され、今日に至っておりますが、女性で優勝したのは初めてです。かって1959年に世界的に有名な小沢征爾さんがやはりこのブザンソン指揮者コンクールで一位に入賞されています。

日本に於きましてもＮＨＫ交響楽団を始め東京交響楽団　東京都交響楽団　名古屋フィル　東京フィル等々の交響楽団を指揮され、大変お忙しい方です。最近はオペラにも進出され、今年の秋には二期会の指揮をなさるそうです。又一方東京芸大の非常勤講師として母校でも後輩の指揮にあたっておられます。（有沢）

本日は男性ばかりの会にお招きいただきありがとうございました。

私は1981～1982年度のロータリー奨学生としてパリに留学しておりましたが、その時のあちらのカウンセラーの奥様がピアニストでパリコンセルバトワールのピアノの先生でした。その奥様とご一緒に共演させていたゞきました。（プログラム参照）私は全然海外に出たことがなくてパリに行ったわけです。フランス語は少ししかしゃべれなくて語学研修を3ケ月させていただいたのですが、フランスにはとても日本人が多くて、毎日日本語でしゃべって日本食をつくって3ケ月終ってしまい、パリにはまるっきりフランス語がしゃべれない状態で行きました。指揮科に入りたいという手続の言葉だけ覚えて行き、やっと入学したような

わけです。只今ご紹介いただきましたコンクールは留学期間が終りまして最後の時期にありお蔭様で1位をとりましたので、現在のようにうまく仕事をさせていたゞいているわけです。やはり留学中は一年間ずい分大変な事がありました。たゞロータリークラブで留学出来た事が一番良かったのは、例えば有名な作曲家で亡くなられた方の奥様がいらしてお逢い出来たり、音楽会に連れていっていたゞいたりしたことです。私は名古屋出身ですので名古屋ＲＣとか名古屋東南ＲＣによく参りますが、100名～300名の大きなクラブでして、皆様大変まじめで笑いが全然ありませんが、本日大和中ＲＣに参りまして、先ず体操があり歌があり、いつも皆さんの笑顔がありとても嬉しく思いましたし、フッとパリのＲＣのことを思い出しました。フランスというのは国民性で経済が発達しなかったのは当然だと私は思っておりますが、非常にまとまりの悪い国民でして、例会も時間には集まらず、会長さんが鐘をならすのですが全然静かにならず、おしゃべりをやめてくれと2～3回鐘を鳴らしてやっと静かになり始まるのですが、又勝手なおしゃべりばかりはじめてしまう始末です。

日本は経済大国であるという事は皆知っているのですが、日本の文化についてはまるっきり解っていません。今だにサムライがいると本気に思っていらっしゃり、腹切りがあるのではないかと真面目な顔をして聞かれます。そして日本の家屋は紙と木で出来ていてよく燃えるのではないかというように思っているので本当に驚きました。むこうの人達の日本に対する認識は本当におくれています。この席をお借りしまして是非日本のことをいろいろな面でご紹介いたゞきますようお願い致します。

私が指揮をはじめたキッカケは、東京芸術大学の前にお茶の水女子大学音楽科におりました。女性ばかりの10名位のクラスでしたが、毎年オペラをやっておりまして3年生の時にオペラをやらなければならず、全部女ですし、歌う人も男装をしたりします。オーケストラが来ますので指揮者もいるのですが、指揮というのは皆がイヤがるのです。私も歌いたいと思ったのですが、楽譜を読める人がすくなかったので、たまたま私に白羽の矢が立ち、仕方なくやったわけです。処が今までピアノばかりやっており、楽器と1対1で1人で音楽をつくることしかやっていなかったものですから、皆とやるということが大変面白かったのです。楽器の人がいたり歌を歌う人がいたり裏方さんとか演出家とか、一年間かけてやるものでそういう人達との交わりが大変面白かったのです。そこでこれは指揮というのはひょっとしたら面白い職業なのではないかと誤った考え方をその時にしたのが間違いで「指揮をしよう」と思って勉強しはじめ、運よくすぐに芸大へ入れてくれましたが、1年生から一般教養をやり、4年間何とか勉強しました。一番大変だったのは、指揮科に入りますと指揮者の勉強をするわけで、指揮者になるには何が必要かというと音譜を読んだり指揮棒をふるということ以外のことをかなり勉強しなくてはならないのです。指揮者というのは家を一歩出た時から家に入る時までずっと指揮者でなくてはいけないというのです。見ている方が彼等、彼女は指揮者だと思うから変な行動をしてはいけないわけです。80人～100人のオーケストラの団員を引張っていかなければいけないということで、辛い顔は出来ないし、自分が病気でも気分が悪くてもヤア、ヤアと言いながら「今日も一生懸命やりましょう」という顔をしなければならない。舞台に立ったらお客さんがいらっしゃるわけですから、いゝコンサートをしなくてはいけないという事で、かなり辛い部分があります。

そういう意味で指揮者としての生活、心構えというのを先生方がいろいろ教えて下さるわけです。勿論音楽が素晴らしくなくてはいけないのですが音楽だけ素晴らしくて、こういう風にしなさいというように命令をしているのではダメである。私の恩師渡辺先生が理想としている一番良い指揮者というのは、指揮台の上に立った時に、この指揮者が立ったから今日は良い音楽がしたいなという気持にさせる指揮者が一番良い指揮者であるとい

うのですが、私はこの言葉が一番好きです。とにかく人間的に大きな巾の広い人間になりなさいということです。又信頼関係ですからどんなにひどいこと一例えば振り間違いなど一があるかもわからないが、この人の為なら一生懸命演奏しようとか、良い音楽を一緒にやっていこうという風に思わせる指揮者になりなさい。というような勉強を指揮科というのはするものですから、ずい分いろいろな意味での勉強をさせていたゞきました。
年に1～2回しかオーケストラを振れないので普段はピアノをひいていたゞいたり、レコードにあわせてカラオケのような形で練習します。
プロのオーケストラの偉いおじさん達に対する時はかなり気をつかい、ていねいに言いながら、けれども妥協しないで、自分のやりたいことをはっきりさせることが大切になってきます。今迄女性指揮者がすくなかったのは、男性の職業だとされてきた事と、見た目に余り格好よくないし、女性でちゃんと振れるのかなというような先入観があることゝ、男性の上に立っていく女性管理職のような意味で女性が進出しにくかったのではないかと思います。指揮者にとって一番大変なのは練習です。練習時間内に集中して仕上げるという体力と精神力そしてそれ以前の練習の前にどの位練習をしたらよいかという準備期間内の体力は相当いりますが、舞台での2時間ほどの体力は全然問題ではありません。
指揮者は指揮台の上に立った時の様子によってこの人は出来るのか出来ないのかという判断をされますし練習中オーケストラを止めた時に言う言葉によって皆が聞いてくれたり指揮者の実力が判断されます。暗譜という仕事が私達にとって一番大変な作業です。指揮者の勉強の中で80％位かけているものです。

指揮者というのは大変な職業ですが楽器一つを演奏しているのではなくて、人間同志のふれあいが大切でコミュニケーションが大切で、とても感動した時というのは80人とか100人の方と一緒に感動出来る、又お客様もいらっしゃるということでとても素晴らしい職業だと思い選びました。
（服装のこと（スカートはまずい）指揮棒（やはり木がよい）のことなどもいろいろお話いたゞきました。）

≪スマイルボックス≫ 直前委員長　北砂富三君

杉浦成章君（東白川）本日は久しぶりにお伺い致しお世話になります。
矢部隆司君（横浜瀬谷）久しぶりでお世話になります。
藤井広一君（綾瀬）お世話になります。
小林義幸君（綾瀬）お世話になります。
石井　勇君（大和）本日も宜しく。
高橋久治君（大和）ごやっかいになります。
斉藤忠一君（大和）本日も宜しく。
一本光勇君（大和）本日は宜しくお願いします。
岩瀬猛男君（大和）お世話になります。
曽根徳次君（大和田園）本日はお世話になります。宜しくお願い致します。
吉光喜久雄君（大和田園）暫らくぶりでお世話になります。
境　紀久生君（大和田園）本日も宜しく。
幕田浩一君（大和田園）本日も宜しくお願い致します。
菅沼善次郎君（大和田園）本日はお世話になります。
有沢昭二君　松尾葉子先生遠いところ我々のクラブのためおいで下さり、卓話をいたゞきありがとうございます。
竹本正俊君　皆さんお久し振りです。長い間ホームクラブ欠席のため女房の誕生祝をいたゞきそこねておりました。今日は威張って渡します。
辻　小百合様　藤田さんこの度は大変お世話になりました。お蔭様で安心して台風を迎える事が出来ます。御近所の皆様もとても喜こんで下さいました。本当に有難うございました。これからも宜しくお願い致します。